

1/19 心のふるさと 新井田川の会が受賞表敬

心のふるさと新井田川の会（会長 原田清廣氏）は、環境省が水・土壌環境の保全に係る分野で貢献された方々を顕彰する平成26年度水・土壌環境保全活動功労者表彰を受賞し、本間市長へ報告に訪れました。



1/21 松山城址館竣工式

松山歴史公園内に酒田市松山城址館（建築面積644平方メートル、能舞台併設150人収容、研修室ほか）が完成し竣工式が行われました。式では、市長式辞、関係者への感謝状贈呈、施設名称募集で特選・佳作の方への記念品贈呈、テープカットなどが行われ、その後、松山能狂言「末広がり」が披露されました。

ズームアップ! さかた

Zoom up

私の街さかた。あの日あの時。

1/24 寒中、幽玄の舞

第24回雪の能 まつやま大寒能が松山城址館で行われました。市内外から集まった観客は、能「吉野天人」や子ども狂言「六地藏」などを鑑賞し、幽玄な伝統芸能に見入っていました。



1/24-25 酒田日本海寒鰯まつり・ 消防出初式

冬定番の酒田日本海寒鰯まつりが市内の各会場で行われ、大勢の市民や観光客が寒鰯汁を味わいました。また本市の無災害を祈念し、市民の防火意識の高揚を図る消防出初式がマリーナ5清水屋前で行われました。



1/25 各国の料理で交流

市内在住の外国出身の方が自慢の料理を販売した「世界の料理フェア2015」が交流ひろばで開催され、多くの市民でにぎわいました。

1/25 晴天の中、 雪と戯れ

第13回雪ん子目ん玉まつりが平田スキー場で開催され、約100人が参加しました。晴天の中、会場ではスキー大会やバナナボート体験、スノーフラッグ大会などが行われ、子どもから大人まで、冬の楽しいひとときを過ごしました。



12/16 ランドセルを寄贈

株式会社 弦巻から、市内生活保護世帯の平成27年度入学児童にランドセルが寄贈されました。ランドセルは本市を通して対象者2人に贈られます。同社からは62年前から毎年ランドセルを寄贈いただいています。



12/22 故相馬大作氏の特別名誉市民顕彰式

故相馬大作氏の酒田市特別名誉市民顕彰式がガーデンパレスみずほで挙行されました。式辞の後に、本間市長から神山ご夫妻（相馬氏のご子息）に市民証、市民章、ブロンズ像などが贈呈されました。
▶相馬大作氏／平成26年8月21日死去（85歳）。相馬氏は昭和46年から平成3年までの5期20年間にわたり、酒田市長として酒田北港の開発、酒田港の振興、酒田市大火からの復興、土門拳記念館の建設、庄内空港の開港に尽力されるなど多大な功績を残されました。



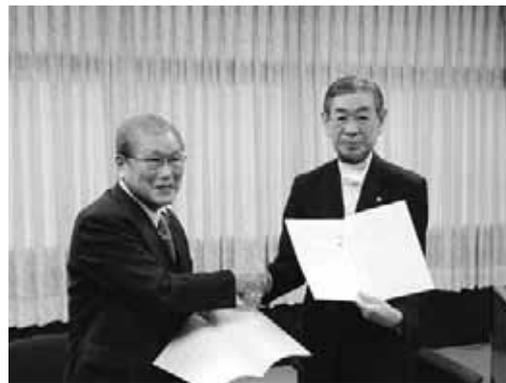
1/5 お正月を楽しもう!

「新春書き初め会」が総合文化センターで行われ、市内の小中学生58人が参加。講師の平田明山氏と渡部庚新氏の指導の下、一筆一筆丁寧に書を書きあげていました。この日は同センターで「みんな集まれ! お! 正月行事」も行われ、羽子板やこま回しなどの正月ならではの遊びを楽しみました。



1/15 松山工業団地の土地を分譲

本市は、セルポール工業株式会社と松山工業団地の土地の分譲について合意し、契約調印式を行いました。同社は平成19年に同団地へ庄内工場を開設し、今回は将来的な工場の増設用地として新たに隣地約1,800平方メートルを取得したものです。



1/16 山本医院から寄付

医療法人山本医院（理事長 山本尚人氏）から本市に対し50万円が寄付されました。山本理事長は「進学で一旦離れた子どもたちが、将来的に酒田に帰ってきて活躍できるようになってほしい」と希望を述べました。寄付金は、本市の義務教育修了以降の子どもたちの進学支援に役立てられます。



1/18 新春を寿ぐ

篠笛奏者の狩野泰一氏と箏奏者の高橋理香氏による新春ミュージアムコンサートが酒田市美術館で行われました。美術館の雰囲気、篠笛と箏の音色が溶け込み、市内外から訪れた約90人が美術館ならではの演奏に聴き入りました。



1/18 手作りロボットで熱戦

本市名誉市民 中村恒也氏の寄付を活用したチャレンジものづくり塾最終回のロボットコンテストが総合文化センターで行われました。約半年かけてロボットを製作してきた小中学生33人がグループに分かれ対戦し、熱戦を繰り広げました。